

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員を正社員化を。

めざせ、均等待遇、なくそう差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

# 今年もよろしくお願いたします

## 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙 「みらい」  
NO. 3718  
17年1月6日(金)  
・Fax 095-828-1953

おはようございます。



離島を除き、日本本土で元旦の日の出が一番遅い町、平戸。そのまた最西端、宮の浦漁港の波止場には「日本最西端」の標識が立ちます(写真)。平戸大橋から四〇キロ。一日七便しかない路線バスで二時間。住民は百人で、典型的な過疎の町です。

この小さな漁港に宮ノ浦郵便局(二名)があります。本土最西端の郵便局です。この人口では黒字経営を取り巻く環境は厳しいと思います。

新自由主義の地方切り捨てに対抗して、ここを守るためには、人を大事にする政治を求めてたたかう以外にありません。



\*\*\* \*\*

時代は世界史の大転換期にあります。であれば、社会を支える労働者と労働組合の存在と役割はより大切です。

そこで年の初めに、あらためて歴史を振り返ります。

世界で初めて労働者の団体(イギリスのロンドン通信協会)ができるのは、一七九二(江戸の後期)年です。しかし国は「団結禁止法」をつくり、厳しく運動を弾圧し、世界初の労働団体は、わずか七年で消滅します。

それから六九年後の一八六八(明治元)年、本格的な労働組合(イギリス労働組合会議)ができます。これは今日の労働党につながるイギリス最大の中央組織です。

ところがイギリスでは団結禁止法で、労組のストライキに対して、刑事罰や民事罰の

弾圧が続きます。しかし労働者は血を流しながらもたたかい続け、ついにはこの団結禁止法を廃止させ、一九〇三(明治三六)年、スト権を獲得します。最初の労組結成から百一十年間の苦闘でしたが、見事、労組が勝利しました。これが世界の労働運動の道を切り開いた源流でした。

日本の労組結成はイギリスに遅れること三〇年、一八九七(明治三〇)年に、最初の労働組合「労働組合期成会」が作られます。呼びかけ人は長崎出身の高野房太郎や片山潜らです。

しかし国は一九〇〇年、治安警察法をつくり、労組を非合法化し、弾圧します。一九〇一年、期成会は解散させられます。そしてこの悪法は治安維持法として敗戦の一九四五年まで続き、労働者は厳しいたたかいを強いられます。

この明治維新から昭和の敗戦までの七八年間、私たちの先達は労組を作るだけで命がけでした。これが日本の戦前の労働運動の歴史です。

そして、敗戦で民主化が始まり、労組も次々につくられ、日本が変わります。労組加入率は全労働者の五割を超える勢いで発展します。それを保障したのが、憲法と労働者保護を定めた労働三法でした。

一九四六(昭和二十一)年十一月三日に発効した日本国憲法は、日本国民に史上初めて、基本的人権や労働基本権の保障を明記します。

さらに形式上、憲法の文言上、権利は保障されていますが、いまだに公務員などはスト権は禁止されたままです。その実態は、最初の労組結成から百二十年を経た今でも、権利は有名無実状態です。「日本の労働者よ、がんばれ」と高野房太郎や片山潜らは叫んでいることでしょう。



しかも現代は新自由主義でこの権利法の流れへの反動の時代です。この労働者保護を「既得権益」として、なくそうとしていきます。規制緩和を掲げる安倍首相の「働き方改革」はその典型です。

基本的権利の土台、スト権を獲得し、行使せずして、政治的に自由な人、自由な国とは言えません。スト権回復とたたかい、これが労働組合の原点です。世界の歴史的な反動の時代だからこそ、国と会社との不正とたたかい、人として正しく生きる。これが年頭の決意です。

### 郵政ユニオン長崎 2017新春旗開き

日時：1月14日(土) 18時半～  
場所：地区労会館2階

会費：2000円と1000円です。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-山本, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-高田, ゆうちよ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。